予毎受り	清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052 - 409 - 6471
	春日公民館	春日東出8番地2	052 - 400 - 2700



★マスク着用にご協力をお願 ★市内にお住まい又はお勤め ×新型コロナウイルス感染症 k問合せは、生涯学習課 となる場合があります。 拡大防止のため、予定が変更 の方が対象です。 いします。 いします。 生涯学習講 へお願 座

生涯学習課(南館1階 2052-400-2911

×詳細は、生涯学習講座のご案 〈申込は、生涯学習課へお願い メディカルアロマを学ぶ ジをご覧ください。 付を終了します。 内(後期)又は市ホー します。定員になり次第、受

ていただくことがあります。 の場合は入場をお断りさせ 行います。また、来館者多数

教材費 受講料 定 若干名 金子みゆき氏

ティッシュ 筆記用具・ウェット 3000円 600円

※中学生以下は保護者の送迎

申込は不要です。小さなお子

降にお問い合わせください。 習課(南館1階)に午後4時以 より判断しますので、生涯学

講

師

N A R D

JAPAN

アロマインストラクター

応できるようになります。 マの知識があれば上手に対

さんや家族での参加もでき

市国際交流協会主催 際理解講座のお知らせ

とき	12月4日(土) 午前10時~11時30分	
ところ	清洲市民センター 201集会室	
内容	【講義】 知る。つながることで深めよう日本とミャンマーの絆。 ミャンマーの地理、文化、歴史、教育、日本との関係及び現在のミャンマー情勢などの紹介をしていただきます。	
講師	講 師 トゥトゥフライング氏	
参加費	無料	
定 員 50名(先着順) ※申込不要		
持ち物	・ ち物 筆記用具	
その他	●当日は受付で、連絡先の記入、検温、手指消毒を行います。また、マスクの着用が必要です。 ●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。	
主催	市国際交流協会	



トゥトゥフライング氏の紹介

※雨天の場合は中止です。くも

ざまな心のトラブルは、アロ

師

川村吉弘氏

りの場合は、その時の天候に

ところ

にしび創造センター

午後7時~8時30分

ところ

春日公民館

2階大会議室

4階天体ドーム

容

アロマは、ヨーロッパ

「アンドロメダ銀河

では医療や健康管理に使わ

れています。体の不調やさま

ح

11月26日(金)

文

開

放

き

11月27日(土)、12月4

日(土)(全2回)

午後1時30分~3時30分

1966年生まれ、 ミャンマ -ヤンゴン大学卒業、結婚を機に1989年に来日。サンダ-グライト(株)取締役として、日本と ミャン -との産業振興、相互間のビジネス サポート役として活躍されています。

市国際交流協会事務局[生涯学習課(南館1階)内]

高齢者のための

講

座

画を

ももう

西枇杷島福祉センター 西枇杷島町大野37番地1 052 - 502 - 7530 にしび創造センター 西枇杷島町小田井一丁目12番地1 052 - 504 - 6361

ところ ります。 ح ★ 60歳以上の方が対象です。申 (マスク着用にご協力をお 新型コロナウイルス感染症 西枇杷島福祉センター となる場合があります。 込はセンターへお願 いします。 拡大防止のため、予定が き 西枇杷島福祉センター 11月11日(木 午前9時30分から

|来年の干支の寅(とら)|を作 \$052-502-7530 活実用講座

い 変更 しま ところ 参加費 申 と 主 題 定 午前9日 込 き 演名 無料 25 名 午前9時から 11月5日(金 西枇杷島福祉センター 時30分~11時30分 11月16日(火 オードリー・ヘプバ 麗しのサブリナ」

ところ

にしび創造センタ

午前9

「しめ縄」の作り方を学びます。

参加費 申 定 込 20 名 午前9時から

11月5日(金) 3階視聴覚室



デン ン

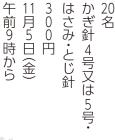
主 題

演名

高倉

ح

き



材料費

申

込

材料費

600円 ジックペン 針・糸・はさみ・黒 定

員

材料費

申

11月5日(金

定

20 名

2階集会室

持ち物

糸・はさみ

ところ

にしび創造センター

午前9時30分から 11月18日(木)

ところ

西枇杷島福祉センター 午前9時30分から 11月29日(月)

ح

き

ح

き

定

25 名

申

込

11月5日(金)

午前9時から

2052-504-6361

しび創造センター2階)

西枇杷島生きがいセンター

午前9時から

持ち物







¡Hola! ¿Qué tal? こんにちは!お元気ですか?今回は、「ロ--マ帝国によるヘレス市の征服」について書

ります。

「スマホ入れポシェット」を作

手づくり教室

きたいと思います。 トゥルデタノス族は、紀元前6世紀から紀元前3世紀まで「Asta Regia」 (現ヘレス市) に居住していました。 この時代のAsta Regiaの交易は、カルタゴ(現チュニジア)と古代ギリシアのみで、ローマ帝国との交易は 禁止されていました。

しかし、紀元前3世紀にローマ帝国とカルタゴは地中海の覇権をかけて争い始め、カルタゴが敗戦したこ とにより、紀元前206年ごろからローマ帝国とAsta Regiaとの交易が始まりました。

ローマ帝国は、交易だけにとどまらずAsta Regiaをはじめ、イベリア半島全体を征 服していきました。

トゥルデタノス族は、その征服に強く抵抗しましたが、紀元前197年にAsta Regia はローマ帝国の植民地になり、それからヘレス地域のローマ帝国の支配が進められて いきました。その後、イベリア半島全体はローマ帝国の一部となり、文化、法律と言語 の統一がなされました。

皆さんは、清須市にある朝日遺跡の住民の歴史を知っていますか?



▲ヘレス市で発見された ーマ帝国の通貨「デナリウス」

